

よしかわ 議会だより

NO.176

平成30年2月1日



発行：吉川市議会
編集：吉川市議会広報委員会
〒342-8501 吉川市吉川二丁目1番地1
TEL & FAX (982) 9421
http://www.city.yoshikawa.saitama.jp



児童館ワンダーランドの事業で半成人式が開催されました。新しい中学校ができるときは、私たちも中学一年生。

仮称第4中学校の学校名が決定！

『吉川中学校』

12月定例会は、11月30日から12月14日までの15日間にわたり開催されました。

12月定例会の概要

市長提出議案19件中、2件を否決、17件を原案のとおり可決・同意しました。また、請願1件を一部採択しました。議員提出議案は3件を上程し、すべて可決しました。

また、3日間にわたり行われた、「市政に対する一般質問」では、18人の議員が市政全般にわたり市の見解をいただきました。

市長提出議案

一般会計補正予算を可決

一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億9596万円を減額し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ269億3572万4000円となりました。

また、行政情報ネットワークシステム整備事業などの債務負担行為が新たに追加されました。

市長提出議案

次ページへ続く

今号の主な内容

- ① 一般会計補正予算を可決
- ② 市長提出議案・請願
- ③ 常任委員会の審査から・意見書
- ④ 答えて市長！一般質問
- ⑤ 審議結果・次定例会の日程
- ⑥ ◆特集◆吉川市議会の知っ得！・行政視察
- ⑦
- ⑧

一般会計補正予算

こんなことに使われます

交通安全施設整備事業

976万6000円

市道2-318号の4車線化や三輪野江小学校通学路の一部を整備します。



4車線になる市道2-318号

学校管理運営事業

533万7000円

吉川美南小学校児童数増加による学級増などに伴い、オルガンや大型キャビネット、黒板拭きクリーナーなどの備品を購入します。

◆各特別会計補正予算

一般会計のほか、各特別会計等の補正予算も計上され、次のとおり可決しました。

- 国民健康保険
 - 平成30年度までの債務負担行為を107万9000円に設定
- 下水道事業
 - 840万1000円の増額
- 農業集落排水事業
 - 平成32年度までの債務負担行為を2289万円に設定
- 介護保険
 - 40万2000円の増額
 - 平成30年度までの債務負担行為を2344万5000円に設定
- 後期高齢者医療
 - 115万8000円の増額
 - 平成30年度までの債務負担行為を18万2000円に設定
- 吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業
 - 169万4000円の増額
- 水道事業会計
 - 収益的支出
 - 3305万1000円の増額
 - 資本的支出
 - 735万2000円の減額

マチイロ

検索





市長提出議案

前ページから続き

◆吉川市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例

教育委員会が行っている文化財の保護を除く文化に関する事務について、市長が管理し執行するための条例が議案提出されました。

委員会にて賛成多数により可決されましたが、本会議での採決により、賛成少数で否決となりました。

否決

この条例に対する討論の要点は次のとおりです。

反対 濱田 美弥

文化部門を移すのであれば効果等の十分な説明と意見聴取に基づく市民や関係者の納得が必要だと考える。政治と教育・文化は一定の距離を保って取り組む仕組みが先人の知恵で培われてきた。文化・芸術はじっくりと醸成されるもので「スピード感」は必ずしも優先すべきではない。新たな組織編制を行うには説明責任が不十分で、議会と市民の納得が得られていないと受け止めざるを得ない。最後に福沢諭吉の言葉を紹介する。

「政事と教育と分離すべし」

賛成 戸田 馨

文化事業の市長部局への移管は、ここまでに市が進めてきた

と現実性が求められており、拙速にすべきでない。

これまで産業振興条例制定と振興策を訴えてきた。今回産業振興部を新設する案であるが、まず実施すべきことは商工・農業の担当職員増や具体的事業であり、国から副部長級の派遣要請は安易すぎる。これでは市民の理解は得られない。

反対 稲垣 茂行

新たな「産業振興部」設置は、以下の点から反対致します。

第1は、「産業振興部」を設置する必要性及び具体的目標・取り組みが見えない点です。

第2点は、手続き・手順。「産業振興条例」について、提案・議論もされていない中、「部」設置は時期尚早、拙速と考えます。

第3点は、行革の視点の欠如。「産業の振興」は、現在の農政課、商工課を軸にした連携強化や政策室でのプロジェクト設置でも可能と考えます。

賛成 戸田 馨

産業フェア開催やブランド米販売等、これまでに展開してきた事業を踏まえ「産業振興部設置」と「産業振興条例」との両輪により、今後更に吉川市の産業振興推進に力を入れてゆくといい

反対 遠藤 義法

部設置条例は、これまで教育委員会が所管してきたおあしすなどを市長部局所管に移し、スピードある行政としているが、教育や文化に関わるものは継続性

議案「産業振興部の設置」の目的であり、これからの吉川市の産業振興には欠くことができないものであると考える。以上の事から賛成討論とする。

◆吉川市庁舎会議室等使用料条例

新庁舎について、開かれた庁舎に資することを目的として、市の事務事業に支障のない範囲で市民等の使用に供するため、目的外使用に当たっての使用料を定めました。

◆吉川市立学校設置条例の一部を改正する条例

平成32年4月1日に開校予定の仮称第4中学校の学校名が「吉川中学校」に決まりました。

人事案件

◆公平委員会委員

平成29年12月22日に任期満了となる永瀬洋子氏が、再度選任されました

◆人権擁護委員

平成30年3月31日に任期満了となる立澤秀子氏が、再度選任されました。

請願

請願の一部採択に対する討論の要点は次のとおりです。

反対 雪田 きよみ

今定例会では、1件の請願が提出され、審議の結果「請願要旨①皆保険制度を支える国民健康保険制度へ国庫負担金の増額を国に要請してください。」を採択する、一部採択となりました。住民が安心して医療を受けられる国民健康保険制度の充実に求める請願

請願者 医療生協さいたま 吉川支部 松村副子 全日本年金者組合 吉川支部 塩沼忠光 新日本婦人の会 吉川支部 山本延子 埼玉東民主商工会 吉川支部 雲雀君矢 紹介議員 小林 昭子 佐藤 清治

賛成 林 美希

請願要旨①皆保険制度を支える国民健康保険制度へ国の国庫負担金の増額を国に要請してください。②新たな保険者となる埼玉県に対し、一般会計から国保会計への繰り入れを増額するよう要望してください。③吉川市は一般会計から国保会計への繰り入れをなくさず増額してください。④資格証の交付、滞納者の財産差し押さえなどは滞納者の命と暮らしを脅かす恐れがあり、滞納者の健康状況や生活実態を充分調査・考慮し対応する事としていきます。付託された文教福祉常任委員会①の一部採択が可決され、その後本会議でも①の一部採択が可決されました。

請願要旨②埼玉県において現在国保会計にあたるものはなく、現状を踏まえた要望ではございません。要旨③繰り入れの増額を国保非加入者へご理解いただくことは難しいと思われま



常任委員会の審査から

議案や請願は詳細に審査するため、担当常任委員会に委ねられ、専門的に審査されます。主な審査内容を各常任委員長が要約してお知らせします。

総務水道常任委員会

◆吉川市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例

文化振興の所管を市長部局に移管して、どう発展させるのか。教育的視点だけでなく他の地域振興事業と関連して多彩で個性的な市民文化の創造やまちづくりを進めたい。事業展開のスピードも速くなると考える。

市民の声は聴いたのか。総合教育会議、文化連盟総会文化祭実行委員会、おあしす運営協議会などで説明した。公民館と図書館は関係の法に基づき施設であり移管はしない。

賛成多数で可決

◆吉川市職員定数条例及び吉川市部設置条例の一部を改

正する条例

教育委員会2名減、市長部局6名増の理由、産業振興部についての説明を。

文化の移管で2名の増減。産業振興部新設で1名増。業務増で若干増となっている。産業振興部は農政課と商工課の2課を想定。現状は農業委員を含め17人。国に対し副部長級の職員派遣を要請している。

賛成多数で可決

◆吉川市一般会計補正予算

新庁舎管理用備品購入事業(債務負担行為)の内容について。更新できる什器は機能性を重視し、職員用のグループデスクや議員控室のテーブルなどを新たに調達するためのもの。

賛成全員で可決

◆吉川市水道事業会計補正予算

算 県水不足の理由。補正額3千3百万円余の内容は。主に6月から7月にかけて、水道管の洗管作業を行ったこと、漏水も原因だが、洗管の影響が大きいと分析している。

委託料で口座振替の変化は。三井住友銀行の分で、平成30年4月から予定。口座振替金融機関はこれで14機関に。市内や近隣は網羅していることになる。

賛成全員で可決

文教福祉常任委員会

◆吉川市立学校設置条例の一部を改正する条例

学校名決定の理由と経過は。6月に在学の方などに公募し、151案の応募があった。PTA、校長会などの検討委員会で5案を決め、最終的に教育委員会「吉川中学校」と決定した。

賛成全員で可決

◆市史編さん委員会条例の一部を改正する条例

市史編さんで収集した資料の貸出、閲覧の活用は。資料の活用について規則がないので、今後検討する。

賛成全員で可決

◆財産の取得について

第4中学校用地の購入であり、公示価格との比較は。市開発公社から購入するが、26億4457万6919円の概算金額であり、6億1千万円程度安価である。

賛成全員で可決

◆工事請負契約の変更契約(東中学校)

屋根下地防水工事と受水槽の仮設設備の追加工事である。事前に雨漏りの予測や受水槽の改修計画はなかったのか。屋根の撤去により下地の老朽化が発覚したもので予測できな

かった。受水槽は改修予定であったが、夏休み前に故障したため仮設給水管を布設するもの。

置、注意看板設置を行う。吉川交番から西側、小学校の通学路の安全対策について。県事業であることから、ガソリンスタンドの取り壊しが終わった後の空き地については、通学路の安全対策として県に依頼する。

賛成全員で可決

◆一般会計補正予算

保育園が1園開園できなくなったための減額補正であるが、その理由と、影響は。保育事業所の選定に問題はなかったか。保育園事業所と地権者の賃貸借契約が9月合意したが、工期が間に合わないと整備取り止めの申し出が事業者からあった。30年度も引き続き保育園を増設整備していく。来年度から事業者選定委員会を設けて検討する。

賛成全員で可決

◆建設生活常任委員会

備品購入の内容は。美南小学校仮設校舎に必要な机やオルガンなどの購入費である。※請願については、慎重に審議されました。

賛成全員で可決

◆平成29年度一般会計補正予算

道路維持費・交通安全対策費(886万円)について。いちよう通り交差点から平沼川藤線交差点までの1.6km区間は、片側2車線の4車線で平成30年3月末に開通予定である。このため、吉川交番からさくら通りまでの400m区間については、外側線の引き直し、センターラインの設置、矢印の設

賛成全員で可決

置、注意看板設置を行う。吉川交番から西側、小学校の通学路の安全対策について。県事業であることから、ガソリンスタンドの取り壊しが終わった後の空き地については、通学路の安全対策として県に依頼する。

当初予算の500万円では、各農事組合等からの要望に対応できないため。要望箇所は、今年度だけで約70件。緊急性や危険度の高いものから優先して実施する。

廃棄物収集運搬業務委託料(債務負担行為)の内容について。可燃ごみ、資源ごみ、し尿の収集運搬の業務委託である。4月1日から3月31日までの事業のため債務負担行為をお願いしている。毎年同じ業務内容のため、ほぼ同額の債務負担となる。動物死体処理業務委託事業(債務負担行為)の内容について。飼犬や猫の死体処理、道路上に死んでいる犬猫の死体処理を行っている。犬猫が8割、猫が2割、まれにイタチやタヌキの依頼がある。埋葬まで希望する場合は、それなりの業者へ依頼されている。越谷斎場での火葬についての問合せもあるが、この事業では、道路で死んでいる場合や死んだ犬猫を引き取ってほしいという問合せがほとんどである。年間450体の見込みとして、家庭から依頼された場合は1体あたり税込み7000円を負担してもらっている。

置、注意看板設置を行う。吉川交番から西側、小学校の通学路の安全対策について。県事業であることから、ガソリンスタンドの取り壊しが終わった後の空き地については、通学路の安全対策として県に依頼する。

賛成全員で可決

◆平成29年度下水道事業特別会計補正予算

繰出し金の内容について。工事費の請負残が生じたことから、昨年度は雨が少なかったことから、減額となった。

賛成多数で可決

意見書

今定例会では、次の3件を上げ、いずれも可決、内閣総理大臣等へ送付しました。

- 企業・団体の献金の禁止を求める意見書
- 文部科学省における「男女共同参画学習課」の存続、拡充と組織的位置づけの強化を国に求める意見書
- 核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書

ホームページ

ぜひ、ご覧ください！

検索

吉川市議会

市のホームページでは、意見書の全文や本会議の会議録、議会活動などがご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。

答えて市長！

一般質問

教員の負担軽減における取り組みについて

戸田 馨

問 吉川市教育大綱が策定され、様々な授業や新しい取組が展開される中、特色ある教育の推進には教員の働き方を精査する必要がある。負担軽減の為の情報ネットワーク化・教務支援員導入等、どのように考えるか。

答(教育部長) 市内小中学ネットワーク化により情報の共有化が図られ、教員の負担が軽減されると共に、児童と向き合う時間が増えると考え。教務支援員の導入については、野田市が文部科学省事業の重点モデル地区となっており、一定の成果を上げていていると聞いている。吉川市においても専門スタッフの配置について今後検討してゆく。

◆現庁舎さよならイベントを

問 現庁舎に最後のお別れを告げる「さよならイベント」を開催し、新庁舎で新たな歴史を刻む節目としてはどうか。

答(総務部長) 現庁舎閉庁という歴史を刻むことは市政への関心を持って頂く機会のひとつであり、簡素な式典を検討していた

が、市民の参加を呼びかける方向で検討する。

自治会運営の課題に対し、行政の関わり方について

林 美希

問 行政情報の伝達、公共的活動の実施、地域のとりまとめ、行政運営にとって非常に大きな役割を担う自治会。住民の自主性の上で運営されることが自治会の前提だが、地域の特性により散見される各課題に対し、積極的な介入が必要ではないか。自治会運営における課題の洗い出しと、それらに対する解決手法の提案を求めるが、見解は。

答(市民生活部長) これまで個別に相談に応じていたが、さらに一歩進め、自治会へのアンケート調査及び窓口ヒアリングを実施し、そこで得た結果を自治連合会にフィードバックし、情報提供を行うとともに、市全体の自治会活動の振興につながるよう検討していく。

問 市内自治会の先進的な取り組みは、自治会の了承の上で情報提供してはいかがか。

答(市民生活部長) 他の自治会においても水平展開が見込めそう

今定例会では、18名の議員が市政全般にわたり、市の見解をいただきました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は3月上旬となる予定です。

な自治会の先進的な事例の紹介もしていきたいと考えている。

インターネットを活用した情報発信の更なる充実を

稲葉 剛治

問 アプリ、動画を活用した広報活動、吉川市防災ツイッターの本運用や、大手情報検索サイトとの防災協定による、吉川市防災情報プログラムの運用などが開始されている。子育て分野においては、子育て応援ウェブサイ「ママフレ」が開設されており、インターネットを活用した取り組みを積極的に進めて頂いていると認識していますが、更に有意義な活用が出来ないかと考える。今後インターネットを使った情報提供手段を用いる事についてどのように考えているか伺う。

答(政策室長) インターネットの特性である情報伝達の早さと拡散力を活用し、様々な情報を市民の方へ届けることは、市民サービスの向上につながるものであることから、引き続きインターネットを活用した情報発信に努めて行く。

問 各担当課による情報提供についての考え方は。

答(政策室長) 市民の知りたい情報の効果的な情報発信に努める。

高齢者等の見守り活動必要な方には柔軟に対応

降旗 聡

問 市では、一人暮らしの高齢者などに対して、緊急時通報システム貸与事業や、安心リユック等配布事業を行っています。また、昨年から、「あんしん救急キット」配付事業を実施しています。地域の方から「あんしん救急キット」について、隠れ独居の方々（日中は独居の方など）が対象とならず実態に合っていないのではとの声が聞かれます。そこで、「あんしん救急キット」の対象者拡充について、市の考えを伺います。

答(子ども福祉部長) 市では、平成28年度から「一人暮らし高齢者等見守り事業」の内容を拡充し「あんしん救急キット」の配付に取り組み累計で1291人に活用いただいています。「あんしん救急キット」は、70歳以上の一人暮らしの方や、障がいをお持ちの方などを対象

としていますが、家族が仕事で留守のため日中のほとんどを一人で過ごしている方については準じる方として、希望があれば対応しています。対象年齢の引き下げは考えていませんが、必要な方には柔軟に対応します。

ひら・まち・ごと創生総合戦略の目標達成に向けて

五十嵐 恵千子

問 国が進める創生総合戦略が当市においても目標を掲げ推進されています。進捗状況・課題・更なる推進への決意は。

答(市長) 当市の同戦略を着実に推進するための第57号議案が否決となり新聞へも掲載され、多くのお問合せが来ています。また、創生総合戦略を見定めながら人材要請を進めてきたので、今後、三輪野江の開発に大きな影響を落とす事なども心配していません。是非、議員の皆様にも先見性を持ったご理解をいただき、吉川らしい政策を進めて行きたい。

答(政策室長) 各分野の指標は概ね順調に推移。引き続き待機児童解消の取り組みや産業振興条例の策定に取り組む。

答(健康長寿部長) 健康と運動の一体的な取り組みで生涯を通じて健康づくりを推進。子育て包括支援センターは平成30年開設に向け準備中です。

◆公園などの枯れ葉対策を

問 きよみ野第2・3・4公園の

対策と再利用のお考えは。

答(都市整備部長) 生垣・フェンス設置や業務委託を検討。再利用は関係課と連携し研究。

今後の障がい者政策について

小野 潔

問 平成30年から6年間の第4

次障がい者計画の策定にあたり

①市ホームページのバリアフリー化として視覚障がい者のため活字の音声読み上げシステム、最大600%までの画面拡大機能、色弱者への表示画面の色の反転機能を備えた支援ソフトの導入を。

②新庁舎移転に伴い現第二庁舎を暫定的に残し社会福祉協議会を移す際に点字用プリンター、音声読み上げパソコン設置室やプライバシー保護に配慮した相談室拡充

③障がい者が参加しやすくするため自治会の集会所玄関等のバリアフリー化を。

④発達障害児支援センターについて

⑤障がい者就労支援の農業・福祉連携政策の推進を。

⑥「はーとふる・ぽっと」の今後について関係者への丁寧な説明を。

答(子ども福祉部長) ①来年度ホームページリニューアル時に対応する。

②有効な対策を考えたい。

③4次計画に考え方を位置付ける、また連合自治会会議等にて周知する。

④設置・充実実現へ努力していく。

⑤4次計画へ考え方を取り入れていく。

⑥丁寧な説明・協議をしていく。





市街化調整区域のまちづくりについて

松崎 誠

問 市街化調整区域の人口減少に対して、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の具体的施策は。
答 政策室長 子供の笑顔で満たされた街を目指すと共に地域産業の成長や市の魅力の高まりなどにより市民の幸福実感を高潮させることで出生率が上がる自然増を目指します。



子どもの笑顔と活気をまちを満たす
市民の幸福実感を追求する
平成29年3月改定 吉川市

問 地域経済活性化の具体的施策は。
答 市民生活部長 農業後継者の育成支援や農地の集積化、農作物の価値向上のため農商工連携し、独自産業化の推進に取り組みます。
問 少子・高齢化への具体的施策は。
答 子ども福祉部長 子育ての不安や負担感を軽減するための産前産後ヘルプサポートの実施。
答 健康長寿部長 健康講座の開催や気軽なウォーキングの推進。身近な地域での介護予防教室等を開催しています。
問 教育行政への具体的施策は。

答 教育部長 旭小や三輪野江小では、小規模ならではの、きめ細やかな対応と特色ある学校運営に努めています。

「地域包括ケアシステム」確立の進捗状況

稲垣 茂行

問 在宅医療と介護・看護の連携の課題と今後の進め方
答 健康長寿部長 在宅医療を担う在宅療養支援診療所が市内に2ヶ所のみであること、多職種連携の為に医療職と介護職との顔の見える関係づくりと情報連携が課題。吉川松伏医師会や在宅医療サポートセンターと連携し、かかりつけ医の理解を頂き訪問診療の体制を整えたい。
問 地域密着型サービス充実の課題と今後の進め方
答 健康長寿部長 小規模多機能型居宅介護のサービス提供が課題。通い・訪問・泊りの3つを柔軟に組み合わせ、自宅で暮らし続けられよう支援する。第7期介護保険事業計画で位置づけ、誘致に向け近隣事業所等へ働きかけて行く。

問 「コミュニティ再生」の課題と今後の進め方
答 健康長寿部長 地域でのつながりの希薄化による互助力低下が課題。地域ケア会議で関係者の情報共有に加え、地域の人ひとりが『自分の事』として捉え、高齢者自身も「地域の支え手」となる様支援して行く。

「志」教育は子どもの自立を養う教育になり得るか

遠藤 義法

問 ①児童生徒が抱えている深刻な問題や課題は何か。②子どもの人格形成・成長に必要なとかけられた教育大綱と「志」教育は課題解決への糸口になり得るか。③道徳教育のすすめ方と評価は。



答 教育長 ①②コミュニティケージョンの低下による人間関係が取りにくい状況からいじめや不登校などが全国的にあげられている。人格形成について、自らの生き方を検証しながら学ぶことのために県が作成した「心のノート」を活用していく。9年間を見据えた学習を進めることで課題解決への糸口となると考える。③特別活動で子ども同士が決まりごとを決めていく時間もあふ。道徳教育は、何かできないことを掘り下げてよりよく生きていくことを学ぶこと。いじめ問題など深刻なところで本心に突き詰めたところで葛藤し、考えを議論しながらやっていく

うというのがねらいである。
問 道徳教育には新たに実践評価することが導入されたが。
答 教育長 心を評価する心配があったが、数値評価でなく文章表現になる。

地域包括ケアシステムに向け、市独自の介護職員確保策を

雪田 きよみ

問 特養だけでなく、老健施設も職員確保困難のため入所受け入れを制限。市独自の職員確保策が必要では。
答 健康長寿部長 市の公式ホームページや商工会の求人情報に介護事業所の求人案内を掲載など行っている。今後は市内の専門学校とも連携していきたい。

問 潜在介護職員の掘り起こしのため、市で研修・就職支援などの仕組みを作るべきでは。
答 健康長寿部長 関係機関に情報収集しながら研究したい。

◆木売落し貯留施設整備工事と同時に悪臭等の対策を
問 工事開始の時期は。流れの停滞や悪臭等の問題解決は。
答 都市整備部長 二層構造の上の部分にはコンクリートとなり、管理をしっかりしていけば流れも臭いも改善できる。整備後の管理が一番重要。
問 工事を施行する上流部分に

流れを作っていくことが重要と考えるがいかがか。
答 都市整備部長 所々堰を設けており流れが悪くなっている。悪臭対策は水洗化が重要。

原発事故から7年ー風化させないとりくみを

小林 昭子

問 「汚染状況重点調査地域」の街である市の意味を市民や子どもたちに伝える事は大事では。
答 教育部長 関係部署と連携しながら検討していく。

◆リフォーム助成制度の充実
問 ①今年の実績②商店適用を
答 市民生活部長 ①43件、4989万円、12・5倍の経済効果②産業振興条例案策定の中で何らかの考えはまとめていく。

◆土場120地先市道水路整備
答 都市整備部長 部分的に後退がされている事や排水路が素掘りである為検討していく。

◆保育士の処遇改善を
問 ①民間保育士の市独自の支援策を②市非常勤保育士の処遇
答 子ども福祉部長 ①国の公定価格の引き上げで対応すべき。②平成26年から継続して賃金改定をしており、今後近隣自治体の状況を踏まえて行う。

交差点の改善を

佐藤 清治

問 県道バイパスセキ薬品の交差点を美南駅に向かう市道の2カ所の信号はスクランブル信号にしてもらいたいとの声が寄せられているがどう対応するか。
答 都市整備部長 吉川美南駅西口交差点については、スクランブル方式への変更を吉川警察署へ要望し吉川美南小学校に近い交差点については、歩行者用青信号の時間を延長することで歩道の混雑緩和につながると考えることから、信号機のサイクル調整について併せて要望した。

◆国保の都道府県化について
問 納付金等の見直しは、法定外繰入は赤字とみなして減らしていくのか。
答 健康長寿部長 納付金は約20億1796万円、市町村標準保険料率は所得割10・5%、均等割6万2083円が示された。法定外繰入額は解消、削減すべき赤字として提示された。目標年次は原則として平成35年までの6年以内に赤字を解消する段階的な目標を設定する。

◆赤字解消の目標年次は。
答 健康長寿部長 納付金は約20億1796万円、市町村標準保険料率は所得割10・5%、均等割6万2083円が示された。法定外繰入額は解消、削減すべき赤字として提示された。目標年次は原則として平成35年までの6年以内に赤字を解消する段階的な目標を設定する。

答えて市長！一般質問

次ページへ続く

答えて市長！一般質問

前ページからの続き

超マンモス校化に対する市の考えは

濱田 美弥

問 千四百名を超すマンモス校は全国2万校の中でも数例しかない稀有な状態である。少人数学級や特別支援学級等の教室は考えられているか。また、教育委員会としては、児童が快適な環境の中で学習できる人数はどのくらいとお考えか。人数が多くなりすぎた場合には学区の線を引くのではなく児童や保護者が主体的に選択できるようにしてはどうかか。学齢に応じてバスなどで三輪野江小や旭小などで学習できるようにしてはどうか。また、美南小の児童が伸び伸びと体を動かせるよう①防球ネットの設置②ボール蹴りの壁当て用の壁③ボルダリングの設備④一輪車や縄跳びがしやすいようゴム床や手すりの設置などの改装をしてはどうかか。

答 教育部長 教室数については一階・二階の多目的室を有効活用することで対応が可能と考ええる。規模については十二学級から十八学級が標準であり、美南小は大規模校と分類されるが、一人一人を大切にされた教育を推進していく。他校での学習や設備の設置等は難しい。

防災強化に向けて・東埼玉テクノポリス拡張の進捗は

加藤 克明

問 第2回減災プロジェクト実施にあたり、市民からはどう言った意見が寄せられたか。また今後の課題と総括は。

答 市民生活部長 「普段から話し合いなどしておかなければ、災害時に何をしたいのかわからない」「自治会での団結力と助け合いが必要」など意見が寄せられた。課題と総括については災害時には、自主防災組織や自治会による主体的な活動が必要不可欠となる事から、自主防災組織や自治会ごとに地区防災計画の作成について支援策を検討していく。



減災プロジェクトのようす

問 東埼玉テクノポリス拡張の進捗状況は。

答 市民生活部長 これまでも埼

玉県に対し、市街化区域編入の候補地として要望してきた。埼玉県企業局への働きかけにつきましても、現在、日程を調整、早ければ年内中に訪問する予定となっている。

地域で子どもを育てるために保護者同士の連絡の手立てを

岩田 京子

問 個人情報保護法ができてから、保護者はクラス名簿を手にすることがなくなつた。特に小学校低学年においては、親同士が連絡を取れない弊害が多い。新しいお友達との待合せトラブル、学校での出来事の情報交換ができない、遊びに来た子が行き先がわからない等、名簿の復活はできないのか。

答 教育部長 個人情報保護法により、学校で集める情報は学校運営上必要な情報のため、外に出すのは難しい。お母さん達の努力でやり取りしてもらいたい。

問 内向的な方、引越してこられた方等にとってはなかなか困難。一方で市は子育てを一人ですせないための施策に力を入れている。保護法は適正に管理するための法律で、地域を分断するためのものではない。

答 教育部長 どうしてもとなればPTAが話し合いをされて、その中でやるしかないと思う。

問 その可能な方法を、積極的にPTAに伝えてもらいたい。

答 教育部長 PTA連合会と教

育委員会との話し合いの場でお伝えします。

中原市長による三輪野江白地地域の区域指定を早急に

齋藤 詔治

問 今、吉川市の産業振興策は、唯一、三輪野江白地地域の一部を計画的に、産業ゾーンへ区域指定が肝要です。地元を含め、多くの企業が吉川市への進出要望は多々です。市内にはこれを満たす土地は皆無状況です、どのように考慮しているか。

答 市長 私は白地地域を農業と商業と工業を併せた、素晴らしい町にする為、ビジョンを組立、組織を固めた上でどういった区域指定を行うべきか皆さんと議論して行くことではないか、と思います。私達のまちづくりにとって、来てほしい企業を呼ぶ為にも組織をつくり、理念をつくり、進めて行きたい。



三輪野江の白地地域

問 吉川市は市街化調整区域が多く、農振農用地(青地)が大

部分です。近隣市町と比べ異常です。既存集落地域の(白地地域)編入を推進すべきです。

答 市民生活部長 編入には県の同意が必要です。

具体的事業計画の無い、新たな白地地域を増やす変更は難しい。農地確保よりも優先して行うべき事業を行う場合は、各課連携して取り組んでいきます。

職員採用大幅減に今年度は15人に

伊藤 正勝

問 前年度の新採用は28人。例年の倍増にちかい。職員10人増は将来的に20億円超える支出と指摘。今年度の方針と現状は。

答 政策室長 現在一般職15人を内定。民間スポーツ枠は合格水準に達する人なく、今後この枠と土木技術など若干名を上乗せ予定。退職者、育児休業、業務量などを捉えた上で対応する。

問 働き方改革、格差是正の見地から臨時職員の処遇改善もテーマに浮上。継続して取り上げるが、現状を伺いたい。

答 政策室長 地方公務員法改正で32年4月から新たな任用体制へ。制度改正の準備を進める。現在臨時職員は195人。勤務時間は1日3時間から7時間半。時給も850円から十種類ある。雇用は原則半年更新で。勤務時間に応じ手当も支給。この賃金は財政上物件費の扱いです。

問 臨時や再任用職の活用を。

答 政策室長 再任用職員も今後増加。知識経験を活かし、能力が発揮できるよう配置する。産休補充は職員と臨時職員の代替で対応していきたい。

三郷流山線を西部延伸し、東埼玉道路に直結を

吉川 敏幸

問 東埼玉道路の延伸、また、(仮称)三郷流山橋の建設に伴い、三郷市との市境を走る三郷流山線を西部延伸し、緊急輸送道路である東埼玉道路に直結するよう近隣市との協力体制の構築を。

答 都市整備部長 吉川市、三郷市の都市計画マスタープランにおいて東西を結ぶ構想路線として位置付けている。機会をとらえながら、埼玉県を始め、近隣市と連携を図ってまいりたい。

◆市として、気概溢れる産業振興政策を

問 産業振興条例(案)を拝読した。感想として、市がこれから吉川市の産業振興に全力で取り組んでいくんだという気概が感じられない。①企業誘致②市内事業者への受注機会を増やす③市内事業者の人材の育成等の言葉を加えられたい。

答 市長 分割発注など、なるべく地元業者が受注できるように、かなり配慮を重ねている。今、ご提案頂いたことも含め、もう一度検討したい。

12月定例会 審議結果

《市長提出議案》

○=賛成、×=反対、議=議長（議決には加わりません。）、◎=議案提出者

議案名	議決結果	市民の会・無所属			自民			共産			公明		未来会議								
		濱田美弥	岩田京子	降旗聡	伊藤正勝	稲垣茂行	齋藤詔治	吉川敏幸	加藤克明	中嶋通治	松崎誠	遠藤義法	雪田きよみ	佐藤清治	小林昭子	五十嵐恵千子	小野潔	互金次郎	稲葉剛治	戸田馨	林美希
専決処分事項の承認について（平成29年度吉川市一般会計補正予算（第3号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
吉川市立学校設置条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
吉川市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例	否決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	議	○	○	○	
吉川市庁舎会議室等使用料条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
吉川市職員定数条例及び吉川市部設置条例の一部を改正する条例	否決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	議	○	○	○	
吉川市史編さん委員会条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
工事請負契約の変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市一般会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
平成29年度吉川市水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○

《議員提出議案》

企業・団体献金の禁止を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	◎	○	×	×	議	×	×	×
文部科学省における「男女共同参画学習課」の存続、拡充と組織的位置づけの強化を国に求める意見書	可決	○	◎	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	議	×	×	×
核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	×	×	議	×	×	×

《請願》

「住民が安心して医療を受けられる国民健康保険制度の充実を求める請願」に対する一部採択 ※	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	議	○	○	○
--	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

* 会派名の「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議員団」、「自民」は「自由民主党吉川市議員団」、「未来会議」は「未来会議よしかわ」の略です。
 * ※一部採択とは、請願の一部の項目または部分を採択することです。

議案を傍聴しませんか！

次回定例会の予定

市の重要な施策や皆さんに身近な問題が審議されます。
お気軽にお越しください。

傍聴時のお願い

本会議は午前10時、委員会は午前9時30分に開会します。
傍聴は静粛にし、次の事項を守ってください。

- ◆ 静粛にすること
- ◆ 議場での言論に対し、拍手等により可否を表明するやうな行為を行わないこと
- ◆ 騒ぎ立てる等、議事の妨害をしないこと
- ◆ 携帯電話等の電子機器の電源を切ること
- ◆ 係員の指示に従うこと

※議事運営上、日程が変更になる場合があります。

2月23日（金）	本会議【開会日・施政方針】
2月27日（火）	本会議【代表質問】
3月1日（木）	本会議【議案審議】
3月2日（金）	本会議【議案審議】
3月6日（火）	委員会【総務水道・建設生活】
3月7日（水）	委員会【総務水道・建設生活】
3月8日（木）	委員会【文教福祉】
3月9日（金）	委員会【文教福祉】
3月12日（月）	委員会【請願審査】
3月14日（水）	本会議【委員長報告】
3月16日（金）	本会議【一般質問】
3月19日（月）	本会議【一般質問】
3月20日（火）	本会議【一般質問・閉会日】

◆ **ご意見・ご感想をお寄せください**

議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお寄せください。

〒342-8501
 吉川市吉川二丁目1番地1
 吉川市役所 議会事務局
 FAX (982) 9421



★★特集★★ 吉川市議会の知っ得!

行政視察編

行政視察とは？

行政視察とは、先進的な取り組みをしている他の自治体などに伺い、その実態を直接視察し、吉川市のまちづくりの参考にすることです。

吉川市議会では、さらなる充実のために総務水道、文教福祉、建設生活の3常任委員会合同で以下の行政視察を行いました。



視察地：千葉県南房総市 視察日：10月26日

▼地域公共交通網形成計画

まちづくりとの連携や公共交通ネットワークの再構築等による持続可能な交通体系の形成をめざし、公共交通マスタープランとして策定された「地域公共交通網形成計画」について、視察を行いました。



視察地：千葉県鴨川市 視察日：10月27日

▼地域包括支援センター事業

高齢者の暮らしを地域でサポートするための拠点として、総合的に高齢者とその家族を支え、地域の窓口となっている「地域包括支援センター」について、視察を行いました。

視察地：千葉県香取市 視察日：10月27日

▼道の駅・川の駅 水の郷さわら（防災ステーションとして）

防災拠点・水辺利用拠点・文化交流拠点・交通拠点としての機能を持つ広域交流拠点としての「水の郷さわら」について、視察を行いました。



編集後記



寒さの中に咲く梅に早春を感じる頃となりました。12月議会が14日で閉会となり、現広報委員会での編集はこの号で最後となります。年に4回開かれる定例議会の様子を多くの市民の皆様にご覧いただきたくこの2年間、様々な工夫を重ねて参りました。特に、今年度は公職選挙法の改正により、20歳以上から18歳以上へと引き下げられたこともあり、今までは以上に若い世代の政治参加が求められたことから吉川美南高等学校の皆様が議会の疑似体験をしていただきました。次代をにらみ進化し続ける広報委員会であれと新委員へバトンタッチ致します。これまでお読みいただき、誠に有り難うございました。

五十嵐 恵千子

表紙の写真



10年後の成人式を迎える時にはどんな風に成長しているのか、とても楽しみですね。

1月7日、小学4年生を対象に児童館ワンダーランドで成人式が行われました。成人式は平成24年度に第1回目が行われ、今年度で6回を数えました。子どもたちは将来の夢を話したり、10年後の自分に手紙を書きました。